

田村市指定有形民俗文化財

あ べ もんじゅぼさつどう さんがく
安倍文殊菩薩堂の算額



明治10（1877）年に最上流和算家 佐久間庸軒門下22名により安倍文殊菩薩堂に奉納された縦91 ㍍ ×横540 ㍍ の算額で、昭和以降に復元された算額を除くと日本で一番の大きさです。

長く御堂の軒下に掲げられていたことから、色落ちや文字消えがひどく、保存状態はいいとは言えませんが、これほど大きな算額が奉納された当時のことを想像するに、佐久間庸軒の偉大さを示すものと言わざるを得ません。